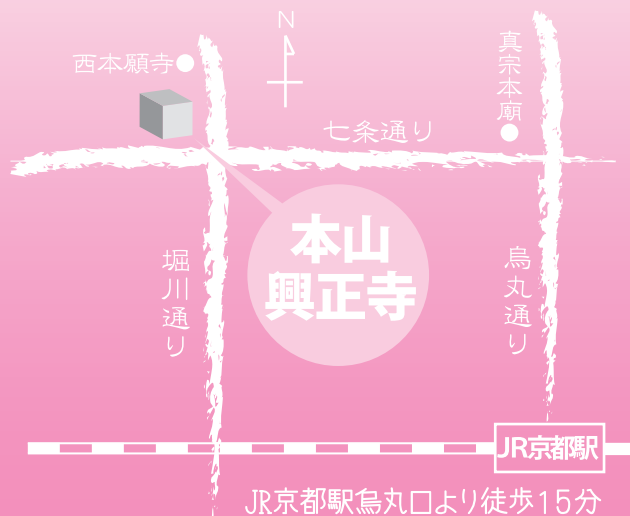




本山だより

アクセスマップ



真宗興正派本山興正寺全景

真宗興正派 本山興正寺

〒600-8261 京都市下京区堀川通七条上ル
TEL 075-371-0075(代) FAX 075-371-8509

本山興正寺

検索

第51号

平成29年
3月

春の法要

4月8日(土)

10:30~ 証秀上人450回忌法要
14:00~ 親鸞聖人御誕生会

4月9日(日)

10:30~ 花まつり(阿弥陀堂)
子どもたちも参加して縁儀、
献灯・献花・献香、灌仏があります。
14:00~ 親鸞聖人御誕生会

4月10日(月)

10:30~ 花まつり
14:00~ 親鸞聖人御誕生会

御堂法話 本山布教使 谷口 亮昭

4月8日9日は、境内にて「パンとおやつマーケット」と銘打って京阪神の人気店が一堂に会し、温かいコーヒーや紅茶、スープや実演販売のピザなども企画検討中です。
また、華葩、念珠製作ワークショップもごぞいます。



戦国の世に念仏の輪を拡げた興正寺第十六世 証秀上人450回忌

平成26年、大阪府富田林市にある富田林興正寺別院の本堂、鼓楼、など6棟が国の重要文化財に指定されました。この富田林興正寺別院、またそこを中心とした富



田林寺内町は、戦国時代の永禄年間(1558-70)初頭に興正寺第16世証秀上人によって開発された宗教自治都市です。

▲寺内町の中核、富田林興正寺別院

「富田の芝」と呼ばれる荒芝地を取得、近在の4ヶ村の庄屋計8人に興正寺別院の建立と畑屋敷、町割などの建設を要請し、御坊の町が形づくられました。この寺内町には現在も多くの町家が残り、大阪府で唯一、国の重要伝統的建造物群保存地区として選定されています。

また証秀上人は、永禄元年に讃岐の国を訪れ、武将三好豊前守義賢(三好実休)と共に楠川(現在の御坊川)のほとりに荘厳な殿堂を築き、高松興正寺別院の礎となりました。高松別院は「御坊さん」の愛称



▲証秀上人像(富田林興正寺別院蔵)

で親しまれ、高松近郊の念仏道場の中心をなしてきました。

春の法要では34歳の若さで亡くなられた証秀上人の450回忌が厳修されます。



霊山本廟にも
ご参詣ください。

産寧(三年)坂の中間に位置し、自然の風光に恵まれた場所に霊山本廟(宗祖親鸞聖人の廟所)はあります。親鸞聖人の本廟に納骨し、改めてお念仏のみ教えを聞いてまいりましょう。

霊山本廟

〒605-0861 京都市東山区清閑寺霊山町4(清水三年坂)

TEL.075-561-0940 FAX.075-541-6848

<http://www.koshoji.or.jp/ryozen>

●受付日時/年中無休 午前9時より午後4時まで

交通アクセス

- ◎最寄りのバス停から市バス清水道バス停
- 京都駅烏丸口から「市バス206号」乗車
- 阪急河原町駅・京阪祇園四条駅から「市バス207号」乗車

◎タクシーの場合
京都駅から清水寺方面、四方面から高台寺方面と告げて、右の地図をお見せください。



教えて、テンマくん!

お数珠の持ち方や合掌の姿勢もいろんな人を見かけるわよね。どれが正しいの?



ケオンちゃん



なんまんだぶ
なんまんだぶ…



テンマくん



エントンくん

数珠は指をそろえて合掌した両手に房を下にしてかけるのが正しい形だよ。すり合わせて音を鳴らしたりもしないんだよ。合掌はみぞおちの前あたりで肘を張らずに自然な姿勢でするのがいいね。礼拝するときは「南無阿弥陀仏、南無阿弥陀仏…」と数回お念仏するのを忘れずに!